

## ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

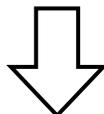
課題番号	19HT0160	分野	化学	キーワード	高分子
研究機関名	兵庫県立大学				
プログラム名	水溶性高分子のひみつ				
先生(代表者)	遊佐 真一(ゆさ しんいち) 工学研究科・准教授				
自己紹介	子どものころは図工が大好きでした。今は高分子を作っています。自分でデザインして、思ったような機能が出る高分子が作れると、やりがいを感じます。ところで研究室のデスクの上で1cmのエビを飼っています。1度も餌をあげてませんが、もう5年以上生きています。現在の趣味の研究対象のひとつです。				
開催日時・募集対象	令和 元年 8 月 3 日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	24 名
集合場所・時間	兵庫県立大学 姫路工学キャンパス 5号館 2階 5402室		(集合時間)	9:40～10:00	
開催会場	兵庫県立大学 姫路工学キャンパス 住所: 〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167 アクセスマップ URL: <a href="http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/access/index.html">http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/access/index.html</a> <a href="http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/access/facility.html">http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/access/facility.html</a>				
内 容					
<p>高分子と聞くと、ゴムやプラスチックが思い浮かぶかもしれませんが。もちろんこれらは水に溶けません。だから水溶性高分子と聞くと不思議な感じがするかもしれませんね。でも、普段使っているシャンプーやリンスなどの裏面を眺めてみて下さい。難しい言葉が沢山書いてあるかもしれませんが、その中の幾つかは高分子かもしれません。実験を行いながら、実際に水溶性高分子がどのように役立つのか、みんなで調べてみましょう。</p>					
					
スケジュール				持 ち 物	
9:40～10:00	受付(集合場所: 姫路工学キャンパス 5号館 2階 5204室)			筆記用具	
10:00～10:20	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明、5204室)				
10:20～11:00	講義① 界面活性剤について(講師: 遊佐真一、5204室)			特 記 事 項	
11:10～11:50	講義② 高分子について(講師: 遊佐真一、5204室)			<p>当日は実験を行いますので、動きやすい服装で来て下さい。</p> <p>使い捨て白衣、保護メガネなどは、用意します。実験は受講者2名につき1名の大学院生がアシスタントとして手伝ってくれます。</p>	
11:50～12:00	質疑応答、5204室				
12:00～13:00	昼食・休憩(研究室学生達と一緒に、大学生協で食事)				
13:00～14:00	実験① 界面活性剤に関する実験(3号館4階、3423室)				
14:00～14:40	もぐもぐタイム(3号館4階、3401室)				
14:40～15:40	実験② 高分子に関する実験(3423室)				
15:40～16:00	ディスカッション(3401室)				
16:00～16:30	修了式(アンケートの記入、未来博士号の授与、3401室)				
16:30	終了				

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	兵庫県立大学大学院工学研究科 遊佐 真一（ゆさ しんいち）
住所：	〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167
TEL 番号：	079-267-4954
FAX 番号：	079-266-8868
E-mail：	yusa@eng.u-hyogo.ac.jp
申込締切日：	令和元年 7 月 19 日(金)
※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は 7 月 24 日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
遊佐 真一	H29-H32	基盤研究(B)	17H03071	近赤外光による多重応答ナノキャリアの創出
遊佐 真一	H28-H30	挑戦的萌芽研究	16K14008	光による電荷バランスの変化に基づくベシクルの崩壊



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。